

## しゅっぱっぽ 便り



～第25号～  
【コンテンツ】  
○出前運転会紹介  
○紹介コーナー

### 出前ミニSL運転会 奮闘記

#### 機関士8名が各地で活躍しました。

当博物館では、館長をはじめ8名の機関士によりミニSL乗車体験会を運営しています。加えて出前ミニSL運転会も実施しており、今年は所属機関士8名が奮闘し過去最多となる11回を開催、一覧表のとおり県内外の2千人を超える皆さんに楽しんでいただきました。

この出前運転会は、ミニSL乗車の楽しさを多くの子供たちに伝えるとともに、当博物館の魅力を広く知っていただくために開催しているものです。多くの皆さんに体験していただきたいと考えていますので、有料ではありますがお気軽に笑声がけくください。あなたの町にも汽笛が響き、子供たちの笑い声が溢れますよ。

（詳しくはホームページでご確認ください。）



開催日	行事名	乗車数
7月29日	倉吉銀座商店街・土曜夜市	250
7月30日	智頭駅開業100周年記念イベント	250
8月27日	南部町緑水園ミニSL運転会	340
9月23日～24日	津山まなびの鉄道館運ミニSL転会①	151
9月24日	公共交通ふれあいフェスタ（米子）	300
10月8日	廃線跡まつり（旧倉吉線廃線跡）	230
10月14日～15日	津山まなびの鉄道館ミニSL運転会②	111
10月22日	まちなかDEしゅっぱっぽ（鳥取）	130
10月29日	若桜鬼っ子まつり	290
11月12日	2023 関金温泉まつり	—
11月19日	とっとり交通フェスタ2023	—

## 車両紹介（若桜鉄道 若桜号）

若桜鉄道の観光車両「若桜号」は、車両デザインを水戸岡鋭治氏が担当し、令和2年3月に昭和号の第三弾として運行開始しました。外観は一年を通じて若桜町の自然・気候・風土と調和し、溶け合うような「ブリッテイッシュグリーン」（若桜グリーン）をベースにしています。内装は昭和号と同様に木のぬくもりを活かした木調仕上げとなっています。三回にわたり紹介した「昭和号」「八頭号」「若桜号」三両の観光車両の魅力により、今、若桜鉄道が注目されています。



**4年ぶりピンクリSL出現**  
若桜鉄道まるごとアートプロジェクト  
10月21日（土）から29日（日）の期間に若桜鉄道若桜駅において4年ぶりとなるピンクSL展示が実施されました。発案者のホリプロ南田裕介氏はじめ4名のゲストによる軽妙なトークや鉄道写真家中井精也氏の写真展が開催され、小雨にもかかわらず初日は多くの観客・来場者で若桜駅が溢れていました。中々にショッキングな「ピンク色」一見の価値ありと言っておきましょう。筆者としては重厚感のある漆黒の蒸気機関車が好みなので。



## やずミニSL博物館（やずぽっぽ）

〒680-0408 鳥取県八頭郡八頭町西谷 竹林公園内

TEL：0858-71-0032 FAX：0858-71-0432

E-mail：yazuminisl@yahoo.co.jp

開館時期：3月1日から11月30日

開館時間：10時から15時（土日・祝日は16時迄）

乗車体験は10時から15時まで

入館料：高校生以上200円、乗車体験料100円/回